

令和元年（2019年）7月31日

中国地区各県教育委員会教育長 様  
中国地区各市町村教育委員会教育長 様  
中国地区各県教育研究会長 様  
中国地区各県小・中・高・特別支援学校長 様  
関 係 の 皆 様

第31回中国地区学校図書館研究大会山口大会  
第30回山口県学校図書館研究大会山口大会  
大会会長 松本弘美  
実行委員長 原井進

## 第31回中国地区学校図書館研究大会山口大会 第30回山口県学校図書館研究大会山口大会 〔第2次ご案内〕

盛夏の候、皆様におかれましてはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、標記の研究大会を下記の要領により開催いたします。

つきましては、中国地区の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の学校図書館に携わる教職員、子どもの本に関わる公共図書館職員や保護者の研修の機会として、多数御参加くださいますよう、御案内申し上げます。

### 1 期 日 令和元年11月7日(木)・8日(金)

### 2 会 場

期 日	会 場	内 容			住所・電話番号	
7日(木) 第1日目	山口市立良城小学校	公開授業	研究協議		〒753-0816 山口市吉敷佐畑3-3-3	☎083-922-0003
	山口市立湯田小学校	公開授業	研究協議		〒753-0063 山口市元町2-26	☎083-922-0092
	山口市立大殿中学校	公開授業	研究協議		〒753-0031 山口市古熊1-4-1	☎083-922-0688
	山口県立山口高等学校	公開授業	研究協議		〒753-8508 山口市糸米1-9-1	☎083-922-8511
8日(金) 第2日目	ホテルニュータナカ	分科会			〒753-0056 山口市湯田温泉2-6-24	☎083-923-1313
	山口県総合保健会館 (健康づくりセンター)	分科会	全体会	記念講演	〒753-0815 山口市吉敷下東3-1-1	☎083-934-2200

### 3 大会主題 「生涯の学習基盤を支える学校図書館の在り方」 ～主体的・対話的で深い学びを支援するために～

### 4 趣 旨

情報が氾濫する現代社会では、AIの進化も著しく、子どもたちは無数に広がる選択肢を、意識のあるなしを問わず選び続けることを余儀なくされる。そのような社会においては、子どもたちは自分らしく生きることを自問する機会も増えるだろう。

学校図書館は、学校教育の中核として、子どもたちの創造力を培い、学習に対する興味・関心等を呼び起こし、豊かな心をはぐくむ自由な読書活動や読書指導の場である「読書センター」として、また、子どもたちの自発的、主体的な学習活動を支援するとともに、情報の収集・選択・活用能力を育成して、教育課程の展開に寄与する「学習センター」、「情報センター」として、ますますその重要性がクローズアップされている。

山口県では、やまぐち型地域連携教育の仕組みを生かして、家庭、地域、幼保小中高が連携・協働した県民総ぐるみによる読書活動を推進している。村中李衣氏の提唱される「読みあい」、公立図書館と地域の高校生が連携した「おすすめ図書のご案内と展示」、本の紹介に演奏や演劇を添えた「ブックライブ」、高校生による読み聞かせボランティアと、活動は年々広がりを見せている。また、「山口県子ども読書活動推進計画第4次計画」(2019年4月策定)においても、子どもの読書活動を支える人材の育成を柱の一つとし、読書活動を支援する人材の確保や資質の向上、それらの人々を指導できる専門的な人材の育成に努めるとともに、更なるネットワークの構築を図ろうとしている。

本研究大会では、「生涯の学習基盤を支える学校図書館の在り方」～主体的・対話的で深い学びを支援するために～を大会主題として、これまでの中国地区学校図書館研究大会の成果を引き継ぎながら、学校図書館を利活用した各教科等の授業についての提案、また、さまざまな実践紹介や研究成果の発表を通して、これからの学校図書館の在り方について追究していきたい。

5 主催 山口県学校図書館協議会 中国地区学校図書館協議会 公益社団法人全国学校図書館協議会

6 共催 山口県小学校教育研究会 山口県中学校教育研究会 山口県高等学校教育研究会

7 後援 文部科学省  
島根県教育委員会 鳥取県教育委員会 広島県教育委員会 岡山県教育委員会  
山口県教育委員会 山口市教育委員会 山口県小学校長会 山口県中学校長会  
山口県私立中学高等学校協会 山口県高等学校長協会 山口県特別支援学校長会  
山口県PTA連合会 山口県公立高等学校PTA連合会 山口市PTA連合会  
山口県図書館協会 山口県立山口図書館 (公財)日本教育公務員弘済会山口支部

8 記念講演 演題 「読書がたくましい脳をつくる」

講師 東北大学教授 川島隆太氏

略歴 1959(昭和34)年、千葉県生れ。東北大学医学部卒業。同大学院医学系研究科修了(医学博士)。同大学加齢医学研究所教授。専門は脳機能イメージング学。専門分野はヒトの脳活動の仕組みの解明、研究と応用。読書と脳の働きについて科学的な根拠に基づいて講演の予定。主な著書に『脳を鍛える大人の音読ドリル』『脳を鍛える大人の計算ドリル』『脳を鍛える学習療法ドリル』『スマートな脳』などがある

## 9 日程概要

第1日 11月7日(木) 公開授業・研究協議

○山口市立良城小学校

13:00~13:30	13:30~13:50	14:00~14:45	14:45~15:00	15:00~16:20
受付	研究概要説明	公開授業	休憩・移動	研究協議

○山口市立湯田小学校

13:00~13:50	13:50~14:35	14:35~15:00	15:00~16:20
受付	公開授業	休憩・移動	研究協議

○山口市立大殿中学校

13:00~13:30	13:30~14:20	14:20~14:40	14:40~16:20
受付	公開授業	休憩・移動	研究協議

○山口県立山口高等学校

13:20~13:50	13:50~14:10	14:20~15:25	15:25~15:40	15:40~16:20
受付	研究概要説明	公開授業	休憩・移動	研究協議

公開授業・研究協議内容

(1) 山口市立良城小学校

記号	学年	教科	授業内容	授業者	指導助言者
小一特	特支	学活	秋まつり ～調べて、作って、楽しもう～	特別支援部	山口県立山口図書館 指導主事 岩崎美佐子
小一ア	1年	国語	ちがいをかんがえてよもう 「どうぶつの赤ちゃん」	田島 大輔	
小一イ	3年	国語	せつめいのくふうについて話し合おう 「すがたをかえる大豆」	森田ゆかり	
小一ウ	6年	国語	自分の感じたことを朗読で表現しよう 「やまなし」「イーハトーブの夢」	原田 雄基	

(2) 山口市立湯田小学校

記号	学年	教科	授業内容	授業者	指導助言者
小-エ	1年	国語	ほんはともだち 「むかしばなしがいっぱい」	藤村垂紀子	山口市教育委員会 主幹 上田 雅純
小-オ	4年	保健	育ちゆく体とわたし 「よりよく育つための生活」	小松原 徹	
小-カ	5年	国語	物語のみりよくを伝え合おう 「大造じいさんとガン」	油利 浩志	

(3) 山口市立大殿中学校

記号	学年	教科	授業内容	授業者	指導助言者
中-ア	1年	社会	地理 ヨーロッパ州のまとめ 学習を深めるために、 様々な分野の本を紹介しあおう	藤井 定信	山口県立大学 非常勤講師 佐伯 玲子
中-イ	2年	英語	相手のために本を見つけ、 読みあいしよう	叶屋 陽子	
中-ウ	3年	国語	詩の魅力を伝えよう ～ 中也読本を使って ～	相本 悦子	山口県立図書館 主査 松本 直江

(4) 山口県立山口高等学校

記号	学年	教科	授業内容	授業者	指導助言者
高-ア	2年	国語 現代文	評論文のキーワードをつかんで 要旨をまとめて発表しよう	牛見 智彦	山口大学教育学部 教授 鷹岡 亮
高-イ	2年	英語	英語でディベートをしてみよう	瀬来 宏江	

第2日 11月8日(金) 分科会・全体会・記念講演・閉会行事

○山口県総合保健会館(健康づくりセンター)・ホテルニュータナカ

9:00～9:30	9:30～11:20	11:20～13:00	13:00～14:45	14:45～16:15	16:15～16:30
受付	分科会	昼食・移動	開会行事・全体会	記念講演	閉会行事

分科会

A分科会 「学校図書館の運営・連携」	
分科会・記号 会場・定員	[指導助言] 小学校 下松市立豊井小学校 校長 武居 利彦
A-小 ホテルニュータナカ 平安A(100名)	<発表1> (山口県) 防府市立牟礼南小学校 教諭 竹末 尚子 連携による学校図書館の活性化をめざして
	<発表2> (岡山県) 倉敷市立豊洲小学校 教諭 後藤 歩 司書 吉賀 静恵 生きる力をはぐくむ学校図書館をめざして ～校内の体制づくりを中心に～
分科会・記号 会場・定員	[指導助言] 中学校・高等学校 鳥取県南部町教育委員会 教育次長 安達 嘉也
A-中・高 山口県総合保健会館 (健康づくりセンター) 第1研修室 (210名)	<発表1> (山口県) 山口県立下松高等学校 教諭 白濱 紀子 学校図書館の運営 ～読書・学習センターを目指して～
	<発表2> (鳥取県) 南部町立法勝寺中学校 教諭 新田 涼子 南部町立会見小学校 学校司書 安田美穂子 主体的に本と関わる生徒を育てるために ～ビブリオバトルでつながる人と人、学校と地域～

B分科会 「主体的・対話的で深い学びを支援する学校図書館」		
分科会・記号 会場・定員	〔指導助言〕 小学校 山口県元公立中学校 校長 村上 明子	
B-小 ホテルニュータナカ 平安C (100名)	〈発表1〉 (山口県) 周南市立徳山小学校 教諭 青木 千明	学校図書館を活用する授業づくり ～主体的・対話的で深い学びをめざして～
	〈発表2〉 (鳥取県) 米子市立福米西小学校 教諭 吉田 温子	主体的・対話的で深い学びをめざした授業の工夫 ～司書教諭と連携した1年生の物語の学習～
分科会・記号 会場・定員	〔指導助言〕 中学校・高等学校 岡山県教育庁高校教育課 指導主事 丹原 知哉	
B-中・高 山口県総合保健会館 (健康づくりセンター) 第2研修室 (50名)	〈発表1〉 (山口県) 下松市立末武中学校 教諭 西浦 陽子	生徒の学びを支える学校図書館をめざして
	〈発表2〉 (岡山県) 県立岡山南高等学校 教諭 畝岡 睦実	メタ認知能力の育成を目指した単元学習の実際 ～ICTを用いた遠隔地との協同学習を通して～

C分科会 「生涯学習の基盤としての学校図書館」		
分科会・記号 会場・定員	〔指導助言〕 小学校 島根県教育庁出雲教育事務所 指導主事 福谷 和彦	
C-小 ホテルニュータナカ 孔雀 (78名)	〈発表1〉 (山口県) 山陽小野田市立須恵小学校 教諭 中野由紀子	生涯学習の基盤としての学校図書館 ～心豊かに学び続ける子どもを育てるために～
	〈発表2〉 (島根県) 雲南市立鍋山小学校 校長 別所久美子	子どもの学びを支える学校図書館活用
分科会・記号 会場・定員	〔指導助言〕 中学校 広島県北広島町教育委員会学校教育課 指導主事 藤田 一友	
C-中 ホテルニュータナカ 桜 (48名)	〈発表1〉 (山口県) 周南市立熊毛中学校 教諭 瀬戸口 悠 勝間小学校学校 司書 三浦久美子	知の宝庫としての学校図書館のあり方 ～地域の宝 熊毛っ子の育成～
	〈発表2〉 (広島県) 北広島町立千代田中学校 教諭 井丸真由美 教諭 森長 泰恵	生徒の主体的、意欲的な読書活動の充実
分科会・記号 会場・定員	〔指導助言〕 高等学校 山口県教育庁高校教育課 指導主事 原 文映	
C-高 山口県総合保健会館 (健康づくりセンター) 第3研修室 (50名)	〈発表1〉 (山口県) 県立防府商工高等学校 教諭 齊藤 禎	読書活動を充実する学校図書館の取り組み ～地域・専門教育に根ざした図書館活性化の試み～
	〈発表2〉 (島根県) 県立松江農林高等学校 教諭 長島 康成	本と人をつなぐ学校図書館を目指して ～生涯にわたって読書に親んでもらうために～

D分科会 「特別な教育的ニーズのある児童生徒を支える学校図書館」		
分科会・記号 会場・定員	〔指導助言〕 小学校・特別支援学校 山口県教育庁特別支援教育推進室 指導主事 真部 信吾	
D-小・特支 ホテルニュータナカ 弥生 (48名)	〈発表1〉 (山口県) 下関市立勝山小学校 教諭 西岡 裕子	子どもの困り感に応じた読書活動 ～学級経営の中心に読書を～
	〈発表2〉 (広島県) 尾道市立美木原小学校 教諭 白石 嘉子	みんなで創る みんなが創る 学校図書館 ～一人の笑顔から広がる学びの輪～

## 10 全体会（報告）・記念講演

全体会	議長	鳥取県学校図書館協議会会長（前年度主催県） 広島県学校図書館協議会会長（次年度主催県）	米子市立福米西小学校校長 広島市立皆実小学校校長	井口恵美子 石田 知己
	各県 現況 報告	広島県学校図書館協議会副会長 岡山県学校図書館協議会事務局長 鳥取県学校図書館協議会事務局長 島根県学校図書館協議会事務局長 山口県学校図書館協議会事務局長	広島市己斐小学校校長 倉敷青陵高校教諭 米子市立福米東小学校教頭 島根県立大東高等学校校長 県立周防大島高等学校教諭	山崎 淳子 王尾 宏造 山本 美江 中村 訓子 河田 久美
	報告	「学校図書館の現状と課題」	全国S L A事務局長	竹村 和子
記念講演	講師 東北大学教授 川島 隆太 氏 「読書がたくましい脳をつくる」			

## 11 参加費

大会参加費（資料代を含む） 4, 0 0 0 円

### 【大会実行委員会】

実行委員長 山口県立西京高等学校 校長 原井 進  
事務局長 山口県立西京高等学校 教諭 河井 昌枝

〒753-0851 山口県山口市黒川2580番地1  
TEL 083-923-8508 FAX 083-932-0721  
E-mail : kawai.masae@ysn21.jp

## ◆大会参加登録、分科会・宿泊・弁当等の申し込みについて◆

大会参加登録・宿泊業務の取り扱いは、第31回中国地区学校図書館研究大会実行委員会が指定した「株式会社近畿日本ツーリスト中国四国山口支店」が担当します。近畿日本ツーリスト中国四国を通じて申込み等を行ってください。申込み・変更・取り消しは『インターネットウェブサイト』を基本とします。

### ■大会申込方法

本大会参加登録および宿泊予約等、これらは原則として、  
下記のインターネットウェブサイトからお申し込みください。

<https://gtc2.knt.co.jp/kntfront/convention/CON10010.xhtml?t=T2000130308>

- ・大会参加費（資料代を含む） 1人 4,000円
- ・大会参加費は、お振込み後は一切返還できませんので、予めご了承ください。

☆インターネットウェブサイトからのお申込みでは、以下のことが可能です。

- ・大会参加登録、宿泊予約のお申込みがその場で完了し、登録等をした結果をウェブで確認できます。
- ・24時間いつでも予約・変更・取消・予約内容確認が可能です。予約・変更の都度確認メールが自動配信されます。
- ・お支払い（クレジット等）がウェブサイト内で決済できます。
- ・ご登録のメールアドレス（ID）とパスワードにて個人情報を認識します。

ウェブサイトの入力は8月16日（金）から可能となります。  
お申込締切 令和元年9月13日（金）

※インターネットの環境にない場合、別紙申込書によりFAXでお申込みください。締切は上記お申込締切と同じです。  
受付日はFAXが当支店に届いた日を基準とします。お申込みを受付次第、FAXで受付完了のお知らせをします。受付を完了した月日が正式なお申込成立日となります。

※FAXによるお申込みは手続き上ご希望のホテルに宿泊できない可能性がございます。

### ■宿泊のご案内（宿泊は近畿日本ツーリスト中国四国 山口支店の企画実施する募集型企画旅行です）

- （1）インターネットウェブサイトよりお申込みをお願いします。クーポン券などはございませんのでチェックイン時にホテルフロントで予約者氏名をお申し出ください。
- （2）ご予約は申込先着順となります。ウェブサイト内、ホテルの残室をご確認ください。
- （3）宿泊料金については下記のとおりとなります。（1泊朝食付き、税金・サービス料込み、1名様料金）

記号	ホテル名	部屋タイプ	料金（諸税込）	アクセス
A	ホテルニュータナカ	シングル	9,900円	湯田温泉バス停より徒歩1分
B	ホテルルートイン湯田温泉	シングル	9,500円	湯田温泉バス停より徒歩5分
C	スーパーホテル山口湯田温泉	シングル	9,500円	湯田温泉バス停より徒歩2分
D	富士の家	シングル	9,200円	湯田温泉バス停より徒歩2分
E	ビジネスホテルうえの	シングル	8,800円	湯田温泉バス停より徒歩3分

## ■ 取り消し料のご案内

宿泊	21日前まで	20日前～8日前	7日前から前々日まで	前日	当日	10：00以降 無連絡不参加
	無料	20%	30%	40%	50%	100%
弁当	～3日前		2日前	100%	100%	
	無料		30%			

個人情報については本大会参加登録、宿泊受付業務以外の目的に使用することはありません。

## ■ お弁当について

【お渡し日と場所】 令和元年11月8日（金）山口県総合保健会館

- ①ご希望の方は、ウェブサイト又は申込書の弁当欄にご記入のうえお申し込みください。
- ②お弁当は、予約確認書又はお名前にて受付をしてお渡しします。
- ③当日のお申し込みはできませんので、必要な方は必ず事前にお申し込みください。

【料金】 1, 000円税込 お茶付

## ■ 領収証について

必要な方は事前にお申し出ください。（ウェブサイト上のメッセージ欄にてご依頼ください。）当日会場にてお渡しします。

## ■ お申し込み後の変更・取消について

【変更・取消について】

お申込み以降の変更・取消についても必ずウェブサイトから手続きをお願いします。（FAX申込書の方はFAXにてお願いします。）お電話での変更・取消はできません。

### 【大会参加登録・宿泊等の問い合わせ】

第31回中国地区学校図書館研究大会デスク

株式会社近畿日本ツーリスト中国四国山口支店

担当：中西（なかにし）・田中（たなか）・佐々木（ささき）・五十崎（いかざき）

TEL 083-922-4885 FAX 083-925-1823

営業時間：月～金 10：00～17：00（土・日・祝日は休業）

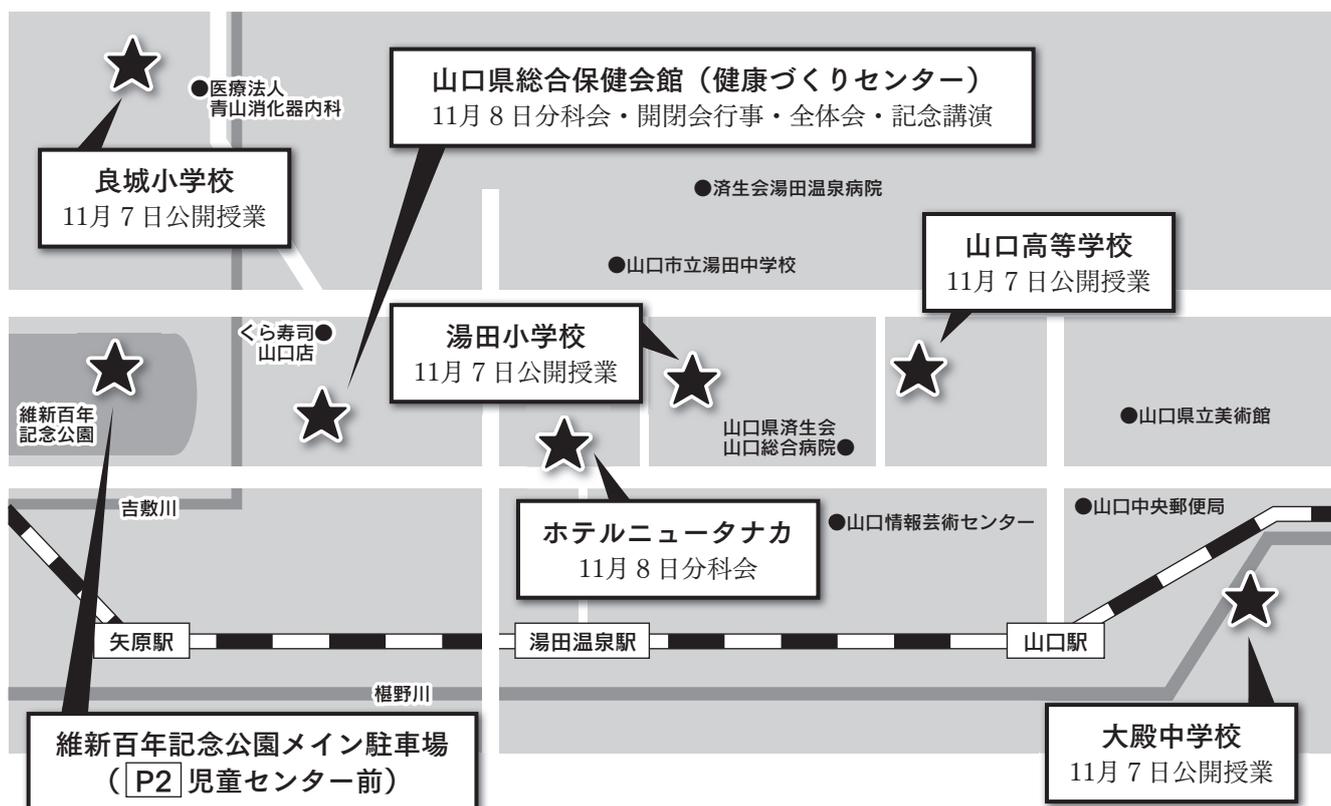
## ■ 各会場とのアクセス・大会駐車場及びシャトルバス利用について

- ①良城小学校、湯田小学校、大殿中学校には駐車場がございません。乗用車でお越しになる方は、維新百年記念公園メイン駐車場（**P2** 児童センター前）をご利用下さい。維新百年記念公園駐車場と会場間をシャトルバスが運行します。
- ②山口高校は敷地内駐車場が利用できます。
- ③大会1日目は山口駅および維新百年記念公園メイン駐車場と小・中学校会場間をシャトルバスが運行します。
- ④大会2日目はホテルニュータナカと山口県総合保健会館（健康づくりセンター）駐車場が利用できます。分科会受付時間に合わせて会場間をシャトルバスが運行します。

- ⑤ホテルニュータナカでの分科会終了後、山口県総合保健会館（健康づくりセンター）に向けてシャトルバスを運行します。
- ⑥お帰りの際は健康づくりセンターから山口駅までシャトルバスを御利用ください。
- ⑦シャトルバスの運行計画については後日下記インターネットウェブサイトにて情報をアップし、随時更新しますので、ご確認ください。

山口県学校図書館協議会（YSLA）ウェブサイト：<https://ysla.jp/>

## 会場全体図



★【良城小学校】

- ・JR山口駅よりタクシーで15分
- ・JR山口駅および維新百年記念公園メイン駐車場よりシャトルバスを運行します。

★【湯田小学校】

- ・JR山口駅よりタクシーで10分
- ・JR湯田温泉駅より徒歩20分
- ・JR山口駅および維新百年記念公園メイン駐車場よりシャトルバスを運行します。

★【山口高等学校】

- ・JR山口駅よりタクシーで10分
- ・JR山口駅より徒歩20分

★【大殿中学校】

- ・JR山口駅より徒歩10分
- ・維新百年記念公園メイン駐車場よりシャトルバスを運行します。

★【ホテルニュータナカ】

- ・JR湯田温泉駅よりタクシーで5分
- ・湯田温泉バス停下車徒歩1分
- ・JR湯田温泉駅より徒歩10分
- ・大会2日目、山口県総合保健会館（健康づくりセンター）よりシャトルバスを運行します。

★【山口県総合保健会館】（健康づくりセンター）

- ・JR湯田温泉駅よりタクシーで10分
- ・JR山口駅より路線バスにて大橋下車徒歩5分
- ・大会2日目、午前・午後、ホテルニュータナカよりシャトルバスを運行します。

## 参加申込書(FAX申し込み用)

【新規・変更・取消】(○印をつけて下さい)

送付先：FAX 083-925-1823

フリガナ 申込者氏名	所属名 職名										
電話又は携帯番号	送付先住所 (〒 - )										
FAX番号	お弁当 11月8日										
No.	フリガナ 氏名	性別	公開授業 分科希望	公開授業 研究協議	分科会 11月8日	全体会 11月8日	宿泊施設 (申込記号)	禁煙室希 望の有無	大会役員等	交通手段	
	ヤマグチ タロウ 山口 太郎	男・女 (男・女)	第1希望 第2希望 第3希望	小ーア 小ーイ 小ーカ	Aー小 Bー小 Cー小	参加 不参加	第一希望 (A) 第二希望 (B)	有・無 (有・無)	大会役員等	自家用車又は公共交通機関J.R等に ○印をつけて下さい	
記入例						参加 不参加			助言者 発表者	シャトル バス	自家用車・公共交通機関J.R等 山口駅→会場→ホテル 維新公園→会場→維新公園 ホテル→会場→山口駅 要・不要 (要)・不要 要・不要
1		男・女	第1希望 第2希望 第3希望			参加 不参加	有・無		助言者 発表者	シャトル バス	自家用車・公共交通機関J.R等 山口駅→会場→ホテル 維新公園→会場→維新公園 ホテル→会場→山口駅 要・不要 要・不要 要・不要
2		男・女	第1希望 第2希望 第3希望			参加 不参加	有・無		助言者 発表者	シャトル バス	自家用車・公共交通機関J.R等 山口駅→会場→ホテル 維新公園→会場→維新公園 ホテル→会場→山口駅 要・不要 要・不要 要・不要
3		男・女	第1希望 第2希望 第3希望			参加 不参加	有・無		助言者 発表者	シャトル バス	自家用車・公共交通機関J.R等 山口駅→会場→ホテル 維新公園→会場→維新公園 ホテル→会場→山口駅 要・不要 要・不要 要・不要

※シャトルバスの「ホテル」とは「湯田温泉」バス停のことです。

- ◎参加費は、4,000円となります。
- ◎公開授業・分科会については、必ず第3希望まで記入してください。
- ◎宿泊施設については、希望者のみ申込記号を記入してください。
- 禁煙室の希望については、数に制限がありますので、ご希望に添えないことがあります。
- ◎弁当については、希望される方は○を記入してください。
- ◎大会役員等については、助言者・発表者の方は必ず○をしてください。
- ◎この申込書は最終確認がお手元に届くまで保管してください。
- ◎4人以上の申し込みがある場合はコピーをしてご記入ください。

返金時の 振込口座	銀行・信金	支店
口座番号	普通・当座	
口座名義		

注意：返金時の振込口座に関する情報は、返金等の必要が発生した時以外には使用いたしません。

受付月日	受付No.

申込締切日：令和元年9月13日(金) 必着でお願いいたします。

MEMO

